

長浜歴史見聞学シリーズ

文化財探訪 & 文化財講演会

国史跡



古保利古墳群



地域の特性を活かした史跡等総合活用支援推進事業

長浜市文化財保護センターでは長浜歴史見聞学シリーズとして、国指定史跡 古保利古墳群についての文化財探訪と文化財講演会を開催します。
是非ご参加ください。

平成 25 年 12 月 1 日（日）

◎文化財探訪

午前 9 時 30 分～午前 11 時頃（荒天中止）

場所 国指定史跡 古保利古墳群
(高月町西野地先)

◎文化財講演会

午後 1 時 30 分～午後 3 時

講師 坂井秀弥氏（奈良大学教授）
場所 長浜市立高月公民館

長浜市高月町にある国指定史跡古保利古墳群が平成15年8月に史跡指定されてから今年で10年となります。10年目の節目にあたり、古保利古墳群をより知っていただくために、発掘調査を担当した文化財保護センターの職員が現地を案内します。

また、文化財講演会では史跡指定の際に文化庁記念物課調査官として尽力いただき、遺跡の保存と活用にも造詣の深い奈良大学教授坂井秀弥氏に、古保利古墳群の特質と遺跡の保存・活用について御講演いただきます。（文化財保護センター職員による古保利古墳群の発掘調査時のスライド説明も行います。）

《文化財探訪》【集合場所】高月町西野 ほりぬき公園（県史跡西野水道前）下図参照

【定員】30名【文化財保護センターまで電話申し込み必要（0749-64-0395）】

【持物等】ハイキングに適した服装・飲み物等を準備ください。

【参加費】無料

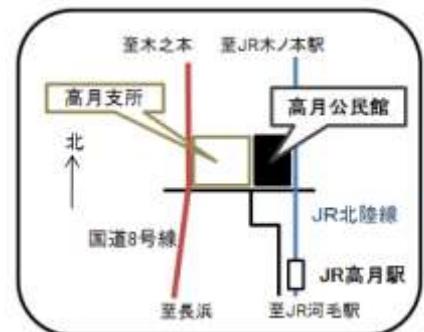
《文化財講演会》【演題】「史跡古保利古墳群の意義と今後への期待」

【会場】長浜市立高月公民館

（長浜市高月町渡岸寺141番地1 右図）

【定員】80名程度（事前申込不要）

【参加費】資料代300円



《講演会講師紹介》

坂井秀弥氏

（奈良大学教授 学術博士）新潟県新潟市沼垂生まれ。関西学院大学文学部、同大学院博士前期課程を修了される。新潟県教育委員会において13年間、県内各地の遺跡発掘調査と埋蔵文化財保護行政を担当される。1993年から2009年3月まで、16年間、文化庁記念物課（埋蔵文化財部門）に在職され、主任文化財調査官として、全国各地の遺跡保存と埋蔵文化財行政の課題検討に取り組まれる。

2009年4月から奈良大学に赴任され、現在同大学教授。

古保利古墳群には古墳のはじまりから終りまでの約130基の古墳があります。

塩津湾を中心とした湖上交通・陸上交通とともに掌握した首長の古墳と考えられています。

古墳時代の初期の前方後方墳・小松古墳からは銅鏡・銅鏡・鐵鏡・朱・土器などが出土しています。

《古保利古墳群》

0 100 200 300 400 500m

琵琶湖

西野水道

北

文化財探訪
集合場所

申込・問合せ先
長浜市教育委員会
文化財保護センター
長浜市東上坂町981
電話：0749-64-0395